



企画展の様子 写真上部：道中奉行御条目（本条目）
(36.2×468.1cm 個人蔵)

企画展

旅日記と 古地図の眺めⅡ

会期：令和2年9月29日(火)
～令和3年3月28日(日)

会場：中山道歴史資料館

第1・第2展示室

鉱物博物館

第39回私の展示室 北陸地方の化石

岐阜県が接する北陸3県、福井県・石川県・富山県から産した代表的な化石を展示します。

瑞浪市化石博物館友の会による展示。

- 会 期／3月27日(土)～9月5日(日)
- 会 場／鉱物博物館 企画展示室
- 休館日／毎週月曜日 (詳しくは8ページをご参照ください)

3月27日(土) から



ホクリクホタテ
Mizuhopecten tokyoensis hokurikuensis
新生代第四紀更新世
石川県金沢市大桑
標本左右約14cm

(大林)



アンモナイト
Pseudoneuquenicerus yokoyamai
中生代ジュラ紀
福井県大野市下山
標本径約9cm

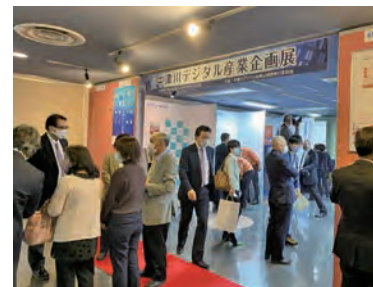
子ども科学館

中津川デジタル産業企画展

3月31日(水) まで

子どもたちや市民の皆さんに、地元中津川の企業の魅力を伝える企画展です。
10社以上の企業が参加し、体験イベントや実演なども開催します。

- 会 期／令和2年11月20日(金)～令和3年3月31日(水)
- 会 場／子ども科学館
- 休館日／毎週月曜日 (詳しくは8ページをご参照ください)



(鎌田)

中山道歴史資料館

企画展 旅日記と古地図の眺め II

3月28日(日) まで

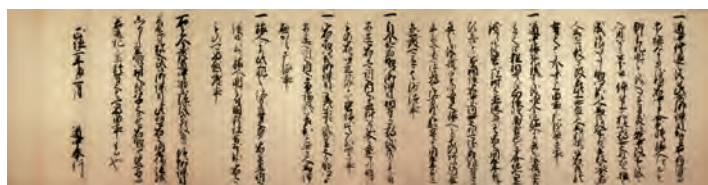
江戸時代の中津川宿の人々の旅日記や古地図を中心に展示しています。

写真は、中津川宿の本陣・市岡家に保存されていた「道中奉行」の御条目(添条目)です。正徳2年(1712)3月に幕府道中奉行より「五街道の宿駅」をはじめ「大名や旗本」、「江戸・京・大坂の町奉行」に御条目が出されました。

「五街道の宿駅」宛のものは本条目11か条と添条目5か条で、当企画展では308年前に中津川宿にもたらされた2通を展示しています。

このうち添条目5か条(写真)は五街道の宿駅や助郷(宿駅の不足人馬を補う周辺の村々)に対し、御条目を守り、旅人への非礼や不法行為を禁じ、また助郷に余分な負担をさせることのないように戒めています。本条目とあわせて見ると、当時の街道筋の宿駅を取り巻く様子や、幕府の改革への取り組み姿勢を知ることができます。

また、携帯用の硯や矢立、算盤さらに薬入や枕など、当時の旅人が携行した道具や貨幣なども展示しています。



道中奉行御条目(添条目) (36.2×146.7cm 個人蔵)

- 会 期／令和2年9月29日(火)
～令和3年3月28日(日)
- 会 場／中山道歴史資料館 第1・第2展示室
- 休館日／毎週月曜日 (詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／1月10日(日)・2月7日(日)・3月7日(日)

(山田)

江戸時代料理復元シリーズ26 大名接待料理展

3月6日(土)から

第12代苗木藩主遠山友禄は、安政7年(1860)正月15日江戸城へ登城すると、御座之間に於いて奏者番を仰せ付けられました。

奏者番というのは、江戸幕府の役職の一つで、大名や旗本が年始や五節句など將軍に謁見するとき、その姓名の言上、進物の披露、將軍からの下賜の品の伝達などをつかさどる職で、老中等幕閣へ出世していくための登竜門となる重職でした。しかし、この職は大変難しい職であったため、諸先輩から指導を受けることが多かったようです。

今回は、万延元年(1860)5月11日(新暦6月29日)に、奏者番の仕事について指導を仰ぐ松平大隅守(豊後杵築藩主)・松平駿河守(伊予今治藩主)・阿部播磨守(陸奥白河藩主)を江戸上屋敷に招いて接待した時の料理を、藩主の江戸日記(遠山友禄江戸日記 万延元年(1860)5月11日)にもとづいて再現します。

- 会 期／3月6日(土)～3月14日(日)
- 会 場／苗木遠山史料館 特別展示室
- 会期中の休館日／3月8日(月)

(所)



復元料理(第25回)

東山魁夷心の旅路館

第Ⅳ期展 白—神秘の根源

1月7日(木)から

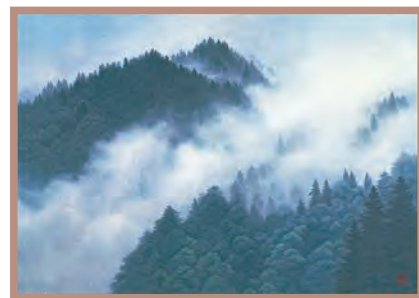
「私の描いた雪は春を待つ雪であった場合が多い。」これは画伯自身のことばです。東山魁夷は北国の冬景色のなかに、過酷な条件の中に生きる生の輝きをみました。白い色は自然の神秘の象徴でもあります。

雪景色を描いた作品を中心に、春を待ちわびる自然の静かで心を癒すような作品を紹介します。

- 会 期／1月7日(木)～3月23日(火)
- 会 場／東山魁夷心の旅路館
- 休館日／毎週水曜日(詳しくは8ページをご参照ください)



白い嶺(紙本彩色スケッチ)



晴れゆく嶺(新復刻画)

(上田)

熊谷樞つけちギャラリー

第Ⅲ期展 熊谷樞 収蔵作品展

1月8日(金)から

画家・熊谷守一の二女として生まれた熊谷樞。現在では山岳画家として洋画、陶彫、陶絵も手掛け、その制作は多岐に渡ります。山を愛し、スケッチブックを片手に、日本をはじめ世界各地の山々をスキーで滑りました。その情熱からは、限られた人生の時間を燃焼し尽くす画伯の、自然と人間への賛歌が伝わってきます。

収蔵品の中から登頂の思い出を描いた作品を展示します。

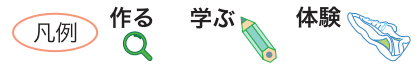
- 会 期／1月8日(金)～4月11日(日)
- 会 場／熊谷樞つけちギャラリー
- 開館日／金・土・日および国民の祝休日
- 入館無料日／1月10日(日)

(上田)



えぼし岳の雪玉
(2014年1月制作 45.5×53.0cm)

- 各教室・講座の申込方法など詳細は、各館のご案内をご参照ください。
- 各館の連絡先は8ページをご参照ください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催し・予定が変更・中止になる場合があります。
 中山道歴史資料館の講座(3月まで)は中止とします。
 最新情報は各館のWEBサイトでお知らせします。

※右のQRコードを読み取ると、各館WEBサイトへのリンクページが表示できます。



各館WEBサイトへのリンク

苗木遠山史料館



金曜講座 史料館調査報告

史料館文書でわかった内容を紹介します。

■講師：調査員 千早保之

開催日	第2回3/19(金)	対象	一般
時間	13:30~15:30	費用	資料代 250円
定員	20名	費用	年間1,000円
申込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具		



古文書教室 史料館文書を読む

遠山家古文書を解読しながら、みんなで学んでいく教室です。

■講師：調査員 加藤宣義、千早保之

開催日	1/23(土)、2/27(土)、3/27(土) 毎月第四土曜日	対象	一般
時間	13:30~15:00	費用	年間1,000円
定員	20名	費用	年間1,000円
申込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具、くずし字用例辞典		

子ども科学館



スターウォーズのようなライトセーバーをつくろう

LEDを入れた発泡ウレタンの光る剣と、保護メガネをつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
1/23(土)	9:30~11:30	小学生以上	10名	500円	山内健治さん	締切 1/15	



パタパタ飛行機をつくろう

鳥のように羽をパタパタと羽ばたかせて飛ぶ飛行機をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
2/13(土)	9:30~11:30	小学生以上	15名	650円	職員	締切 2/5	



カミナリセンサーをつくろう

カミナリが近づくと赤いLEDが光るセンサーをつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
3/13(土)	9:30~11:30	小学生以上	15名	300円	桃井制次さん	締切 3/5	



スターウォーズのような
ライトセーバーをつくろう



パタパタ飛行機をつくろう

- 定員を超えた場合は抽選です。
- 抽選に当たった方には
電話で連絡します。
(不在の場合は、次の方が当選に
なることもあります。)
- 小学校3年生以下の参加には、
大人の付き添いをお願いします。
- 費用は変更になる場合があります。

子ども科学館 ミニプラネタリウム 上映のご案内

直径3メートルのドームに映し出される約12万の星々から、その日の夜空を中心に、年間の有名な星座や流星群についてお話しします。
時々出現する流れ星や素敵なオーロラも見ることができます。

上映時間 10:00～、11:00～、12:00～
13:00～、14:00～、15:00～ *各回約20分

定員 各回7人程度

申込み 子ども科学館受付でお申し込みください。

※都合により休止の場合があります。詳しくは子ども科学館までお問い合わせください。



鉱物博物館

古代人のアクセサリー「まが玉」をつくろう

滑石というやわらかい石で「まが玉」をつくります。まが玉についてのミニ学習もあります。

開催日	時 間	対 象	定員	費用	講 師	申込	そ の 他
2/21(日)	10:00～12:00	小学生以上	6名	500円	職 員	1/23～ 2/5 抽選	小3以下は保護者同伴で 持物：古タオル、エプロン



ちっちゃな鉱物を標本にしよう



小さな鉱物でも立派な標本になります。
鉱物について学びながら、マイクロマウントとよばれる鉱物標本をつくりましょう。

開催日	時 間	対 象	定員	費用	講 師	申込	そ の 他
3/20 (土・祝)	10:00～12:00	小4以上	6名	400円	職 員	2/19～ 3/5 抽選	小3以下は保護者同伴で



古代人のアクセサリー「まが玉」をつくろう



ちっちゃな鉱物を標本にしよう

鉱物博物館

ストーンハンティング(水晶さがし)のご案内

砂の中から水晶をさがして、気に入ったものをひとつだけお持ち帰りいただけます。
砂は、水晶の脈と周囲の花崗岩が風化してくずれた土砂そのままのもので、小さいけれど美しい結晶の水晶をたくさん含んでいます。多くが無色透明の水晶ですが、煙水晶が見つかることもあります。



- 対 象 鉱物博物館入館者の方ならどなたでも、無料で体験していただけます。
- 参加方法 受付でお申し込みください。(9:30～16:30 随時受付)
雨天時などに整理券を配布することがあります。
しばらくお待ちいただくことがございますので、ご了承ください。
- 時 間 30分間



鉱物博物館

すず いし
錫 石

錫石は、スズという金属の原料となる鉱物で、ペグマタイト（巨晶花崗岩）などに産します。風化に強く比重が大きい^{ひようさ とうしやう}ため、しばしば水の作用で砂の中に濃集します（漂砂^{ひようさ}鉱^{とう}床^{しやう}）。スズの資源となるのは、おもにこうした「砂錫^{さすず}」です。苗木^き地方^{ちみ}でも、木積^き沢^{ちみ}川^{ざわ}などから砂錫が発見され、明治から大正にかけて盛んに採掘されました。

錫石はスズの酸化物ですが、通常かなりの鉄を結晶中に含みます。錫石の黒い色はこの鉄分に由来し、鉄の含有量が少なくなると、褐色（あめ色）や赤色になります。



錫石 Cassiterite
岐阜県中津川市高山 木積沢
標本長径最大約6mm [EA66NA1148]



錫石（赤スズ） Cassiterite
岐阜県中津川市苗木 浅間山
写真左右約2cm [EA97095041]

（大林）

東山魁夷心の旅路館

こうざん うしやう
黄山雨収〈習作〉（木版画）

黄山は中国安徽省に在り、独立した山の名称ではなく72の峰の総称です。“黄山の四絶”として、奇松、怪石、雲海、温泉があげられるように、断崖絶壁の峰々に「黄山松」と呼ばれる松の木が岩の割れ目に根を張り、海拔1000m以上であるにも関わらず、海から流れ込む湿った空気が大量の霧や雲を発生させています。その風景はまるで仙人が住んでいるようだといわれ、古くから多くの文人が訪れ、漢詩や水墨画に表現されてきました。

東山魁夷の作品には青を基調としたものが数多くあり、青の世界が東山の特質ともみなされていますが、画伯自身には長年水墨画の世界に足を踏み入れたいという願望がありました。

1971年、唐招提寺障壁画の揮毫の依頼を引き受ける決心をしたとき、その契機が自然に訪れたといいます。東山は鑑真^{かんしん}和上^{わじやう}の尊像を拝し、障壁画を日本の風景の象徴である山と海、そして和上の故郷である中国の風景…揚州・黄山・桂林で構成したいと考えました。1200年を超える昔、足掛け12年に及ぶ渡海の苦労を克服して、日本と中国を文化で結んだ和上へ捧げる障

壁画として、日中両国の風景を、精神性の顕現として描き、色彩と水墨で表現したいと考えたのでした。

第一期襖絵が完成した後、東山はすこしの休息を得てすぐに中国の取材旅行へと赴きました。従来はすべて色彩によって描かれていたスケッチでしたが、3年にわたるこの中国取材においては、不思議と水墨によるスケッチが次々と生まれたのでした。「黄山雨収〈習作〉」はこのときのスケッチをもとに描かれたものです。東山にとって年来の憧れの地であった黄山。黄山の麓に達して、画伯の想いは、奈良唐招提寺の御影堂に、いよいよ強く繋がっていくのでした。



黄山雨収〈習作〉（木版画）
本画は1992年制作

（上田）

友政の祖父は京都三淵からの養子

苗木藩初代藩主遠山友政の祖父友勝は、京都の三淵家から飯場（飯間：現・恵那市岩村町飯羽間）へ養子に來たようです。遠山文書「御家譜」には、友勝は「実は三淵大和守の子 直廉の養子となる。信長公の命により京都辺に往く」そして後に「信長の命により飯間城から苗木城に移る」とあります。

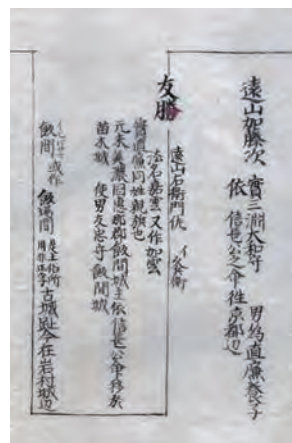
大河ドラマ「麒麟がくる」では、明智光秀の朋友に三淵大和守藤英と細川藤孝（二人は実の兄弟）が登場し、將軍足利義輝を奉公衆として守りました。義輝は松永久秀に襲われ自殺しました。三淵兄弟は信長に期待し、義輝の弟義昭を擁しましたが、のち義昭は信長と離反し失脚。兄藤英は義昭に付き自決、信長に付いた弟藤孝は、のちに熊本城主の細川家を立てました。

苗木城主となった友勝から友忠・友政と続きますが、三淵大和守は友忠と同世代ですので、飯場へ養子に來た友勝の父の大和守は別人で、三淵家では2代ほど前にも大和守が居たということでしょう。

当時恵奈（恵那）では岩村城主景任と苗木城主直廉

（養子 景任弟）の遠山兄弟は武田信玄の配下でしたが、元龜3年（1572）、40才前後で續けて病死しました。信長は岩村には自分の四男坊丸（後見は信長の兄信広）を、苗木には自分の配下の友勝を付け、武田への布陣は着々と進められました。

武田方の岩村城に直近の飯場城で信長配下にあった友勝が居たことが疑問でしたが、（実は不在で）信長の命で京都にいたというなら納得もいきます。



遠山家御家譜の友勝

（千早）

中山道歴史資料館

道中奉行御条目（本条目）

「観る－企画展のご案内」（2ページ）で触れた「五街道の宿駅 宛の正徳2年（1712）3月発令「本条目11か条」は、全長4.68mにも及ぶものです。

この御条目は、幕府がそれまでに出した道中筋に関する法規の集大成ともいえるもので、五街道宛にそれぞれ内容を変えて出されました。そのうち「中山道」と「東海道」宛のものは、ほぼ同じ内容で出されています。

当時、公家・大名・旗本や二条城・大坂城の在番衆（旗本や御家人等が交代で従事する城番）など特権階級とその雇人などによる過大な運搬荷物、規定を超えた人馬の要求や不払いなど、さまざまな不法行為が横

行していたことがあり、宿駅や助郷（宿駅の不足人馬を補う周辺の村々）に疲弊をもたらしていました。こうした不法行為を禁止し、違反があれば道中奉行へ訴え出るように申し渡しています。

正徳期は、6代將軍徳川家宣に重用された新井白石等が幕政改革に関わり、「正徳の宿駅改革」もその一環として行われました。

道中奉行は万治2年（1659）に大目付の兼帯（兼任）として始まり、元禄11年（1698）に勘定奉行の1名が加役（兼任）として加わって2名体制となりました。五街道を管理し、宿駅の取り締まりや街道の修復、伝馬や飛脚、助郷など道中に関する行政にあたりました。この御条目の発令と同じ頃に、道中奉行の配下に新たに与力や同心が配置されるなど、体制強化が図られていることから当時の幕府の姿勢が伺えます。



道中奉行御条目（本条目）（36.2×468.1cm 個人蔵）

（山田）

入館無料デーを開催しました

中津川市の博物館6館（苗木遠山史料館、子ども科学館、東山魁夷心の旅路館、鉱物博物館、中山道歴史資料館、熊谷榎つけちギャラリー）では、11月3日（文化の日）に館内を無料開放しました。

子ども科学館では、午前中にミニ科学工作まつりを開催し、ふわふわロケット、ストロー飛行機などの工作コーナーや、ミニプラネタリウム上映、手作りホバークラフト試乗などを楽しんでいただきました。お子さん全員に、職員手作りのおみやげをプレゼントしました。

東山魁夷心の旅路館では、先着30名様にポスターをプレゼントしました。

鉱物博物館では、花崗岩（みかげ石）をプロの道具を使って割る「石割体験」や、砂の中から水晶をさがす「ストーンハンティング」を開催しました。



手作りホバークラフト試乗
（子ども科学館）



プログラミングロボット体験
（子ども科学館）



石割体験
（鉱物博物館）



ストーンハンティング
（鉱物博物館）

鉱物博物館

アプリを利用した展示ガイドを ご覧いただけます

鉱物博物館では、スマホ・タブレット用アプリ「ポケット学芸員」による展示資料紹介を始めました。

ご自分のスマートフォンなどに「ポケット学芸員」アプリをダウンロードして、「中津川市鉱物博物館」を選んでいただくと、ガイド番号が表示されている展示標本の解説がご覧いただけます。

現在、解説がご覧いただける標本は10点ですが、対象標本を順次増やしていく予定です。

ご来館の際には、ぜひご活用ください。



※博物館内にはWi-Fi環境がありませんので、携帯電話回線につながる機器をご利用ください。

寄贈を受けました

2020年9月～2020年11月受贈分

鉱物博物館

下坂 康哉 様	鉱物標本105点	ありがとう ございました。
渡辺 基文 様	化石標本一式	
西戸 裕嗣 様	図書97点	
佐野 治仁 様	普及用鉱物標本一式	
年岡 光行 様	普及用鉱物標本一式	

休館日

1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

熊谷榎つけちギャラリーは金・土・日および国民の祝休日のみ開館

□ 東山魁夷心の旅路館休館日 ■ その他4館の休館日

*年末年始休館日のお知らせ 12月26日（土）から1月5日（火）まで全館休館

中津川市博物館

夜明けの森きらめきパーク 中津川市鉱物博物館

〒508-0101 中津川市苗木639番地の15

JR中津川駅からバス「夜明けの森」下車徒歩約40分

FAX 0573-67-2110

http://mineral.n-muse.jp

わくわくドーム 中津川市子ども科学館

〒508-0011 中津川市駒場1657番地の1

JR中津川駅から徒歩約20分

FAX 0573-66-9090

http://kodomo.n-muse.jp

苗木城跡歴史の広場 中津川市苗木遠山史料館

〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2

JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分

FAX 0573-66-8181

http://naegi-toyama.n-muse.jp

中津川宿を中心とした歴史の旅

中津川市中山道歴史資料館

〒508-0041 中津川市本町2丁目2番21号

JR中津川駅から徒歩約10分

FAX 0573-66-7021

http://nakasendo.n-muse.jp

木曾谷に抱かれた美術館

中津川市東山魁夷心の旅路館

〒508-0501 中津川市山口1番地15

中央自動車道「中津川IC」から車で約25分「道の駅隣内」

FAX 0573-75-5222

http://kaii.n-muse.jp

山と青川の小さな美術館

熊谷榎つけちギャラリー

〒508-0351 中津川市付知町4956番地の52

（アートピア付知交芸プラザ内）

中央自動車道「中津川IC」から車で約40分

http://www.kaya-kumagai.jp

中津川市博物館だより

Vol.21, No. 4

編集 中津川市鉱物博物館

恵那山

2021年1月発行

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639-15

TEL:0573-67-2110 / FAX:0573-67-2191